



教育研究所



令和6年度

図書室だより

6月号



浦添市立教育研究所

TEL : 876-7522

FAX : 876-7222

MAIL : uraken5@urasoe.ed.jp (図書室)



梅雨が明ければ、本格的な夏の暑さに向かっていきます。そのため暑さ対策が必要になりますが、最近では便利な暑さ対策グッズが色々出ているので、それらを利用して快適に過ごせるようにしたいですね。

今月は、「子どもの最善の利益」をテーマに、ご案内いたします。是非図書室へ足をお運びください。



新図書案内

生徒指導提要 改訂の解説とポイント

積極的な生徒指導を目指して

中村 豊 (編)



ミネルヴァ書房

「子どもの権利である最善の利益」を視点とした学校教育が求められています。是非参考にしてください!!



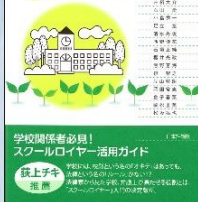
●生徒指導提要 改訂の解説とポイント 積極的な生徒指導を目指して

これからの生徒指導のための基本書
生徒指導の「基本的な進め方」を踏まえ、「個別の課題」では事例を読み解き指導の方向性を示す。

- 第Ⅰ部 生徒指導の基本的な進め方
- 第Ⅱ部 個別の課題に対する生徒指導

中村 豊 (編著) ミネルヴァ書房

スクールロイヤー にできること



学校関係者必見!

スクールロイヤー活用ガイド

読上子

編集

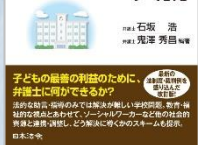
●スクールロイヤーにできること

学校関係者必見! スクールロイヤー活用ガイド

学校には、校則という名の「オキテ」はあっても、法律という名の「ルール」がない!? 法律家から見た学校、弁護士が果たせる役割とは。「スクールロイヤー」入門の決定版

ストップいじめ! ナビスクールロイヤーチーム (編)
日本評論社

【改訂版】 実践事例からみる スクールロイヤー の実務



子どもの最善の利益のために

弁護士に頼ることができるか?

読上子

編集

●【改訂版】実践事例からみるスクールロイヤーの実務

子どもの最善の利益のために、弁護士に何ができるか?

法的な助言・指導のみでは解決が難しい学校問題。教育・福祉的は視点をあわせて、ソーシャルワーカーなどほかの社会的資源と連携・調整し、どう解決に導くかのスキームも提示

弁護士 石坂 浩 / 弁護士 鬼澤 秀昌 (編著) 日本法令

定期購読雑誌の特集記事内容は毎月研究所ホームページ「図書室 司書の部屋」よりお知らせいたします

※研究所図書室には、保育・幼児教育、特別支援教育等の図書も多数そろえています